歴史まちづくり活動 概要シート

	1.10				
情報提供内容	☑活動グループ紹介(組織紹介) □活動紹介(具体的な活動事例紹介)				
カテゴリー	☑建物単体 ☑地域・まちなみ				
(複数チェック可)	☑調査·研究 ☑保存·利活用 □	☑活動・イベント	~ ☑災害復旧 □その他		
キーワード	#ヘリテージマネージャー #歴史的建造物				
ブロック名	建築士会名 支部(地域会)名		3)名		
九州	公益社団法人鹿児島県建築士会	Z Z			
グループ概要					
	まちづくり委員会歴史まちづくり班		〒892-0838		
活動団体名	(兼 鹿児島県ヘリテージマネージャ	連絡先住所	鹿児島市新屋敷町 16番 301号		
	一協議会)		県住宅供給公社 326 号室		
代表者名	厚村 善人	TEL	099-222-2005		
シート作成者	池田 賢一郎	E-mail	kenchiku@sakurajima.or.jp		
活動開始年	平成18年度	URL	https://sakurajima.or.jp/		
備考	(活動協働団体等記入)				
活動人数	ヘリテージマネージャー登録者数 106 名(全て建築士) [平成4年5月 現在]				

●活動の概要

- 〇平成18年度から「まちづくり委員会」において研究活動を進めており、鹿児島県内の歴史的建造物の歴史的価値を評価し、保存活用にかかわる調査及び助言(建築基準の代替措置)により、歴史的建造物の保存・活用を促進するとともに、歴史まちづくりの推進を図る。
- 〇平成 25 年度からヘリテージマネージャー養成講習会を実開催し、1 期生~4 期生までの受講者 128 名(現、登録者 106名)となっており、熊本地震に伴う歴史的建造物被災状況調査等(復旧支援委員会)への協力等、鹿児島県内の歴史的建造物(近代和風建築物)調査、近現代建造物緊急重点調査(建築)を実施するとともにスキルアップ講習会等を開催して研鑚に努めている。

●他の団体・専門家との連携

○景観行政団体、日本建築学会鹿児島支所、鹿児島県教育庁、鹿児島県歴史・美術センター黎明館

●活動内容

[御楼門班]

- 〇令和2年3月に復元完成した鶴丸城御楼門の維持管理·活用にかかる黎明館への協力等。定期点検業務を実施して報告。
- ○御隅櫓・築地塀・多聞櫓(御兵具所)・唐御門・北御門などの復元に向けて資料の調査・収集・検証・研究の継続等。

「ヘリテージ班]

- 〇鹿児島県建築士会歴史的建造物委員会の開催。鹿児島県内の歴史的建造物の歴史的価値を評価し、保存活用にかかわる調査及び助言(建築基準の代替措置)により、歴史的建造物の保存・活用を促進するとともに、歴史まちづくりの推進を図る。
- 〇ヘリテージマネージャースキルアップ講習会の開催。文化庁の補助事業「地域文化財総合活用推進事業」を活用し、地域に眠る 貴重な歴史的建造物を発掘・再評価し、修復保全・活用提案を行うとともに、地域づくりを担うヘリテージマネージャーのスキ ルアップを図る。
- 〇南さつま市が策定した(重伝建)南さつま市加世田麓伝統的建造物群保存地区の歴史的建造物保存活用計画に基づき、今後、同市が実施する事業に対し、協力できる項目について支援を行う。
- ○霧島市指定有形文化財建造物である高木家住宅の現況調査業務委託。移築への相談、技術的協力。
- 〇令和2年7月豪雨災害歴史的建造物被災調査応援実施委員会への協力。球磨地区歴史的建造物被災状況調査に調査員派遣(4名)。
- 〇曽於市末吉町にある「地頭仮屋門」の今後の維持管理の在り方等について現地調査を実施。

●想定される効果

- ○鶴丸城御隅櫓・築地塀等の復元については、更なる歴史的景観形成と景観資源として、まちづくりへの寄与が期待される。
- 〇ヘリテージマネージャースキルアップ講習については、建築・歴史・文化財・構造・法令等、専門的な知識や史資料の解読力を 高め、地域の景観形成(景観まちづくり)に貢献できる。また、大規模災害等による被災時におけるヘリテージマネージャーの 広域応援体制に貢献できる。

地域貢献度	****	活動を通じた課題や展望	・歴史的建造物の維持保全・復元のための資源探求が求められる。
建築士会関係度	****		・専門的な歴史的建造物に関する知識や歴史資料の解読力向上。